

まちスポ神戸第1回校外学習 兵庫県立大学図書館訪問

2014年1月24日（金）

「すぐ近くにありながら、遠い存在。大学に入ってみたい。学食にも行ってみたい。学生さんとも何か一緒にやれたら嬉しい。」というまちそだて講座のディスカッションから出てきた意見を実現し、大学連携のはじめの一歩として兵庫県立大学図書館を訪問しました。

図書館蔵書は53万冊もあり、通常入室できない地下1階と2階にも入らせていただき、アダム・スミス「国富論」の初版本まで見せていただきました。

参加者のみなさんからは、図書館カードを作成したことにより大学へ入ることへの抵抗も少なくなり、大学が急に身近に感じられたとの声もありました。

まちづくりスポット神戸に来たことのない方の参加や車いすやベビーカーを押しての参加もあり、参加者同士が助け合う場面が多々見られ、温かな雰囲気の中で新たな交流の機会となりました。

参加申し込み者	17名	垂水区 13名	須磨区 2名	西区 2名
当日参加者	14名	垂水区 10名	須磨区 2名	西区 2名
参加者平均年齢	54歳			









【参加者アンケートより】

- ・ 近くの場所で、明日からでも図書館を利用できそうで嬉しいです。
このような機会を作ってください感謝しています。
- ・ 貴重な体験が出来、食事もおいしく学生になった気分になり、本当に楽しかったです。
- ・ 若人に何で政治に興味がないのか一度聞いてみたい。
- ・ 息子が高校一年生で兵庫県立大はどういう所かな？と軽い気持ちで参加したのですが、とても楽しく、また、こういう訪問などがあれば是非参加したいです。ありがとうございました。
- ・ 今日は楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ 話し合う会議形式とは違って、楽しい雰囲気でもとてもよかったです。また、参加したいです。
- ・ 予想外の見学ができて、大変良かったです。他大学でも見学が出来れば良いと感じました。
- ・ 大学へ入るのは初めてなので、いろいろびっくりすることが多く、素晴らしい企画でありました。他大学へ行くこと望みます。
- ・ 参加者との交流（ミーティングなど）の機会があれば良かった。
- ・ 子ども連れて最後まで参加できて楽しかったうえ、とても貴重な体験をさせていただきました。それもみなさんが手助けしてくれたり声をかけてくれたり温かく受け入れてくださったお蔭です。人の優しさに触れ過ぎてほしい1日でした。本当にありがとうございました。2人ではこんな風に過ごせませんでした。